

**支援を要する学生・生徒のインターンシップ事業
2021年度事業報告**

特定非営利活動法人
大阪障害者雇用支援
ネットワーク

2022.06.10

事業 目的

1. 一般の高校、専門学校、大学等に在籍する支援を要する学生が企業体験（インターンシップ）に参加し職業的準備性を確認する
2. 支援を要する学生がインターンシップに参加することで、働くことを身近にとらえ、働く上での自らの強みと課題を確認し、就業の可能性を探る
3. 学校の進路指導、キャリアセンターの教職員及び家族に支援ありの就業の意味とそのノウハウを伝える

A:就労準備セミナー

就労準備セミナー(1)(2)(3)

於：サテライト・オフィス平野

(1)履歴書・自己PR書作成（目標10名）

1名（リモート）講師 1名

(2)模擬面接

（目標10名）

1名（リモート）講師 1名

(3)スキルチェック（新）

（目標5名）

11名（事務系：PC技能）

A:就労準備セミナー

(4)職場見学会 (目標15×2回)

- ・企業で働く先輩の姿を見学
- ・働く環境を知る

①6月16日(木)

(株)ニッセイ・ニュークリエーション

オンライン見学会

17名参加

大学・高校生・キャリアセンター等

参加者の声：働くイメージがついた、合理的配慮が分かった。実際に見学したい、オンラインなので安心だった等

②2回目：コロナ禍の為、企業から承諾得られず

A:就労準備セミナー

学生インターンシップ 報告会 (目標30名)



学生インターンシップ参加に関わる関係者が集い、インターンシップの効果を検証

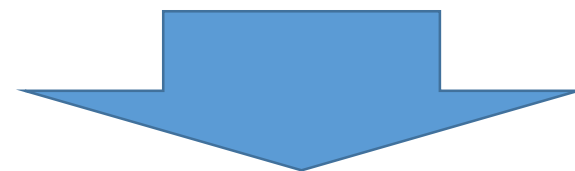
シンポジウムとグループワーク

2022年1月18日 (火) 予定

場 所 : エルおおさか南館734

シンポジスト : 学生・キャリア支援担当者・インターンシップ実施
企業

参 加 者 : 学生・学校関係者・企業・支援関係者ら



コロナ禍で直前中止

②学生インターンシップ登録会と職場実習の参加

(1) 登録会 (目標: 15名×2回)

【周知方法】 ホームページの発信、メール発信、教育機関等への郵送 (487通、5月中旬)

【時期】 ①2021年7月12日 (月) ②2021年8月24日 (火)

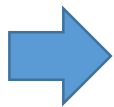
【方法と参加状況】 ①対面 (於: エルおおさか6F)

学生27名 (学校、保護者) 講師15名 スタッフ2名

②対面 (於: エルおおさか南館10F)

学生22名 (学校、保護者) 講師11名 スタッフ2名

①②で大学生23名 専門学校4名、高等専修学校12名、高校10名
計49名参加 (昨年は18名)



高校生の参加が昨年の0名から10名あり。しかしそのうち4名が辞退。
一般高校における現状課題を感じる結果となった。

②学生インターンシップ登録会と職場実習の参加

(2) 職場実習 (目標30名)

【時期】 2021年8月～2022年3月

【期間】 1日から5日間

【方法と参加状況】 企業などでインターンシップ



↑ 最終日、手話でお礼の挨拶



↑ 工場内作業に取り組む学生

② 学生インターンシップ登録会と職場実習の参加

*実施先企業:16社 その他2カ所

- ・ (株)ニッセイ・ニュークリエーション(大阪市)
- ・ (株)シャープ特選工業(大阪市)
- ・ (株)ダイキンサンライズ摂津(摂津市)
- ・ (株)新・栄(吹田市)
- ・ 三菱UFJビジネスパートナー株式会社(大阪市)
- ・ コクヨKハート株式会社(大阪市)
- ・ 東京海上ビジネスサポート(株)(大阪市)
- ・ (株)第一生命チャレンド(大阪市)
- ・ 日本ハムキャリアコンサルティング株式会社(大阪市)
- ・ (株)NTT西日本ルセント(大阪市)
- ・ パナソニックエコシステムズ共栄(株)(大阪市)
- ・ (株)パーソルエクセルアソシエイツ(富田林市)
- ・ (株)ココワーク(吹田市)
- ・ ヤンマーシンビオシス(株)(大阪市)
- ・ ハートランド(株)(泉南市)
- ・ (株)ベリーハーツ(豊中市)



*インターンシップ実施学生:32名

大学生	17名	(他未実施2名)
専門学校	4名	
高等専修学校	5名	(他未実施1名)
一般高校	6名	

計 32名



インターンシップ後
就職内定 4名

*コーディネータ 12名

特徴:応募者が増えたが、辞退者も多く(11名)IS実施率は65%。

学校側に当事業の持つ意味を伝える工夫が必要。次年度に「概要説明会」を予定。

多様な学生に対して、よりよいマッチングをするためにはさらに多くの企業と多様な受け入れ先確保が必要。

◎個別カウンセリングの実施 (目標40名)



【時期】2021年6月～2022年3月

【方法と参加状況】

対面相談 学生53名 学校3校

延べ56件実施

【相談対応者】

相談センター職員・専門相談員 6名

個別カウンセリングを軸に就業体験を計画。カウンセリングの結果、スキルチェックに繋げ、インターンシップを行った学生もいた。

インターンシップ後もカウンセリングを継続、フォローアップ。

④教職員、保護者 向け視察研修

⑤教職員、保護者 向けセミナー

* 就労支援の基本を学ぶセミナー

2022年 3月18日(金)予定

内容:シンポジウム

対象:保護者や学校の進路・

キャリア支援担当者等

定員:30名程度

方法:会場とon-line(ハイブリッド)

* 視察研修 (フィールドワーク)

2021年11月25日 (木) 終日

対象: 学校関係者など

内容: 企業視察とグループワーク

定員: 5名×4社

4コースに分かれ障がい者雇用企業
を視察見学。午後は会場で企業の補
足説明と参加者同士の意見交換。

参加者: 大学9名 専門学校3名 高
校3名 15名 (従事者12名)

* 基礎講座 「就労支援を支える生活支
援—相談支援の現場より」

* シンポジウム

「多様な現場での就労と就労継続」

【参加者】 企業7 大学・教育3
生活支援1 相談支援1 就ポつ
5 就労支援機関24 計41名

【従事者】 講師12名 スタッフ7
名 ボランティア2名

視察企業

- A 三菱UFJビズネスパートナー(株)
- B (株)ガイナライズ 摂津
- C Links(株) (With SARAYA)
- D (株)NTT西日本ルセント

2021 進路指導・キャリア支援担当者視察研修

支援を支える学生、企業の就業を考える

11月25日(木) 終日

参加費: 無料

参加申込 11/17(金)まで

対象: 専門学校、高等学校、短大・大学の進路指導、キャリア支援に担当する
定員: コース別に各5名、全20名(各学校1名のみ)

	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース
午前研修 10:00-12:00	三菱UFJ ビジネス パートナー 株式会社	株式会社 ガイナライズ 摂津	The Links 株式会社 (with SARAYA)	株式会社 NTT西日本 ルセント
各コースにて、受け入れ現場の企業一社を視察				
午後研修 14:00-16:00	意見交換: テーマ「企業視察の振り返りと情報共有」			

場所: エル・おおさか 本館5階研修室I
(豊通り...京阪線・大阪メトロ天満宮から西300メートル)

主催: 一般社団法人大阪府専門学校者協会の進路指導、キャリア支援担当者大阪府職労支援ネットワーク

21年度の課題 の解決

1. 教育機関へ効果的周知

- * 事業全体の「概要説明会」開催
- * ノウハウ不足の高校や大学学生支援室に周知

2. 「スキルチェック」の強化

- * 受入人数・分野拡大(事務系・作業系)
⇒マッチング精度高める

3. インターンシップ辞退者への対応

- * 「体験型企业見学会」
- * 務教育からのキャリア支援「職場見学会」
cf. 体験することや早期のキャリア教育

4. 学生・生徒の多様性への対応

- * 受け入れ先企業・事業所のさらなる開拓
(特例子会社以外や福祉事業所も含め)